

揖斐川町敬老会

9月6日(日)から20日(日)まで、町内在住77歳以上の方を対象に「平成27年度揖斐川町敬老会」が開催されました。敬老会は町内21会場で開催され、約1500人の方が参加されました。

この行事は長年にわたり社会に貢献された高齢者の皆さんを敬愛し、長寿をお祝いする目的で行われています。

宗宮町長は式典で「揖斐川町の歴史・伝統・文化を今日に受け継いでこられた皆さまの永年の知識と経験を今後も活かしていただき、いつまでもお元気でいてください」と式辞を述べました。

各会場では、式典のほか、地元の子園児や文化サークル団体などによる多彩な催しが行われ、参加者の笑顔であふれていました。



▲敬老会の様子 (揖斐地区)

春日貝原棚田で 稲刈り体験

9月29日(火)、岐阜の棚田21選に認定されている春日美東地区の貝原棚田で、春日小学校の児童が稲刈り体験を行いました。

この取り組みは、児童らが自然に触れ、先人の知恵を学ぶ里山体験学習の一環で毎年行われています。

晴天となったこの日は、春日小学校の児童25人が参加し、保存会の人に教わりながら実った稲を鎌で丁寧に刈り取りました。

稲は収穫された後、天日干しされ、10月に脱穀を行います。お米は12月のしめ縄づくりでおにぎりにして振る舞われるようです。実りの秋を実感した児童たちからは笑顔があふれていました。



▲稲刈り体験の様子

第68回関西茶品評会 出品茶入札販売会

第68回関西茶品評会に出品された茶の入札販売会が、9月16日(水)に揖斐川健康広場で行われました。

入札販売会には、普通煎茶、深蒸し煎茶、かぶせ茶、玉露、てん茶の5種538点出品され、会場に訪れた業者約100社が茶葉を手にとりて色や形などを確認し、入札を行いました。

普通煎茶の部で農林水産大臣賞を受賞した桂茶生産組合の太田恒雄さんのお茶が県内産の最高値で落札されました。



▲入札販売会の様子

農業体験学習 手揉み製茶体験

9月28日(月)、大和小学校で3年生の児童による手揉み製茶体験が行われました。

池田町手揉み保存会の方々を講師に招き、職人の手さばきをまじかで見ながら、2時間にもおよぶ手揉み作業を皆で力を合わせてやりとげました。

お茶の美味しい入れ方を講師の方に教えてもらい、できあがったお茶の試飲を行いました。みんな何杯もおかわりをし、家で家族にもふるまうと意気込んでいました。

11月15日(日)には、揖斐川町地域交流センターで開催される、第68回関西茶業振興大会で大和小学校による農業体験の発表が行われます。



▲手揉み製茶体験の様子